

# 個別地域ケア会議における地域課題の抽出 について

○平成29年度、平成30年度（平成30年12月まで）に各地域包括支援センターで開催した個別地域ケア会議の結果から、地域課題の抽出を行った。

## 1 個別地域ケア会議の開催状況

○各地域包括支援センターで開催された個別地域ケア会議の開催状況は次のとおり。

中部地域包括支援センター	19回
東部地域包括支援センター	22回
西部地域包括支援センター	13回
合計	54回

## 2 個別地域ケア会議から抽出された地域課題（市全体）

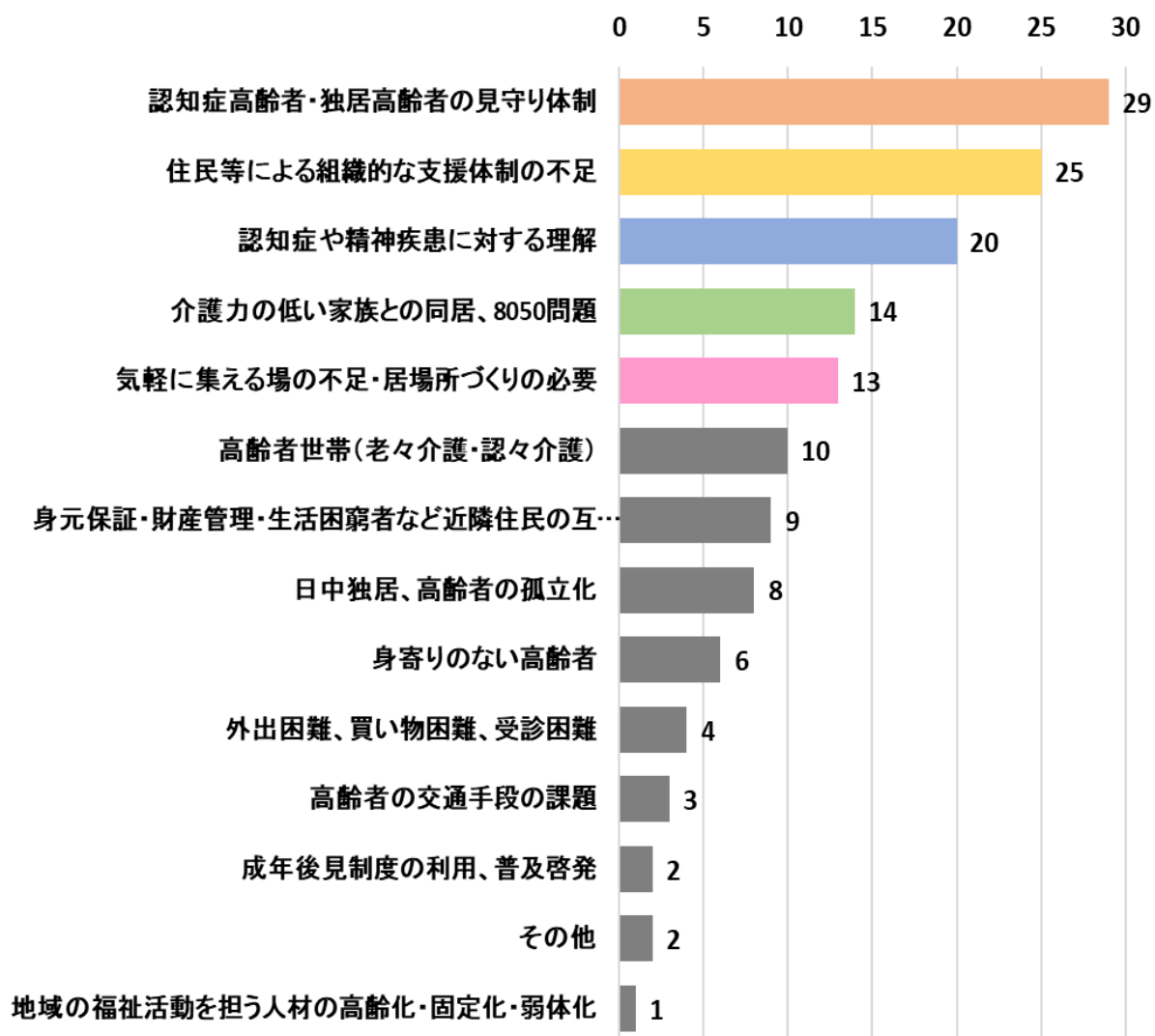
○個別地域ケア会議で取り上げた事例でみられた課題のうち、他の事例や地域全体にも共通すると考えられる課題について、地域課題分類リスト（全17項目）の中から、重要と考えられる順に3つまで選択。

○個別地域ケア会議で取り上げた事例の内容、検討結果等については別添参考資料「個別地域ケア会議における地域課題抽出シート」を参照。

○地域課題として選択された上位5項目は、次のとおり。

	地域課題（上位5項目）	地域課題①	地域課題②	地域課題③	件数
1	認知症高齢者・独居高齢者の見守り体制	9	17	3	29
2	住民等による組織的な支援体制の不足	3	8	14	25
3	認知症や精神疾患に対する理解	6	9	5	20
4	介護力の低い家族との同居、8050問題	13	1	0	14
5	気軽に集える場の不足・居場所づくりの必要	0	4	9	13

(参考)

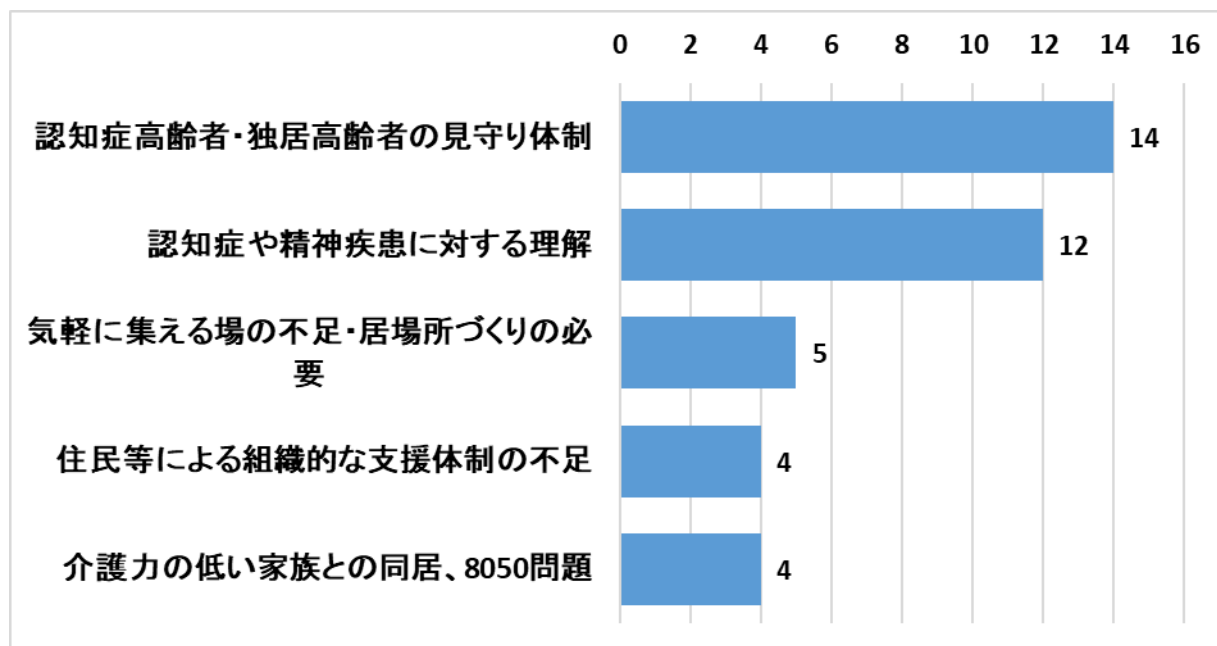


※「ダブルケア（育児と介護の同時進行）」、「災害時の個人情報共有」、「商業施設、病院、薬局、介護事業所等が少ない地域」、「サービス・社会資源の地域差」は件数なし。

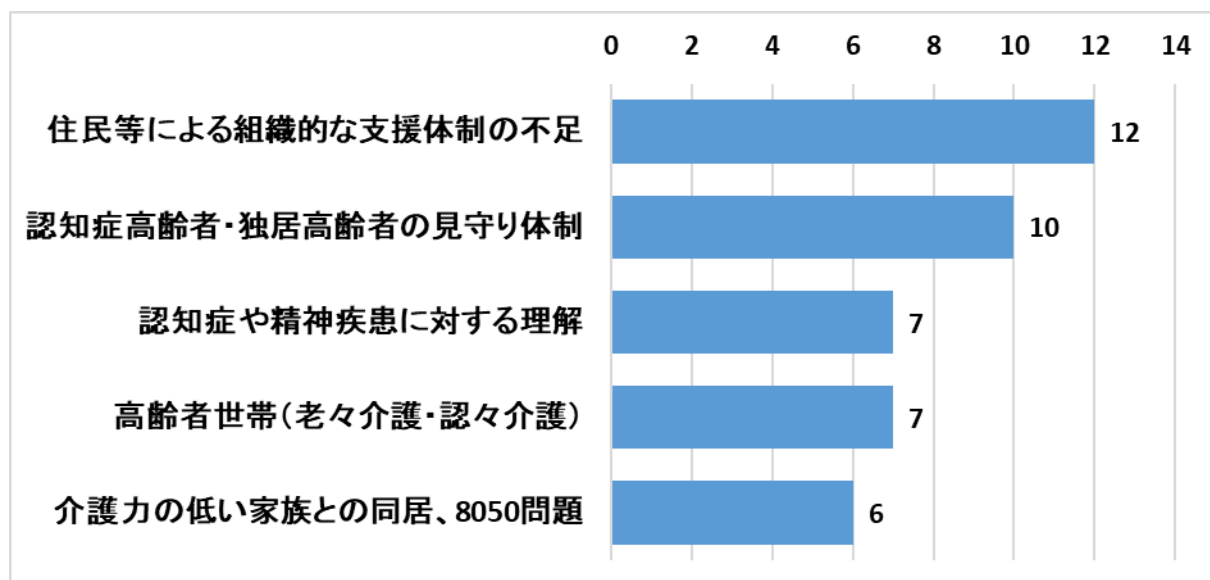
### 3 個別地域ケア会議から抽出された地域課題（圏域ごと）

○圏域ごとに地域課題（上位5項目）を比較すると、「認知症高齢者・独居高齢者の見守り体制」「住民等による組織的な支援体制の不足」「介護力の低い家族との同居、8050問題」が共通する地域課題としてみられる。

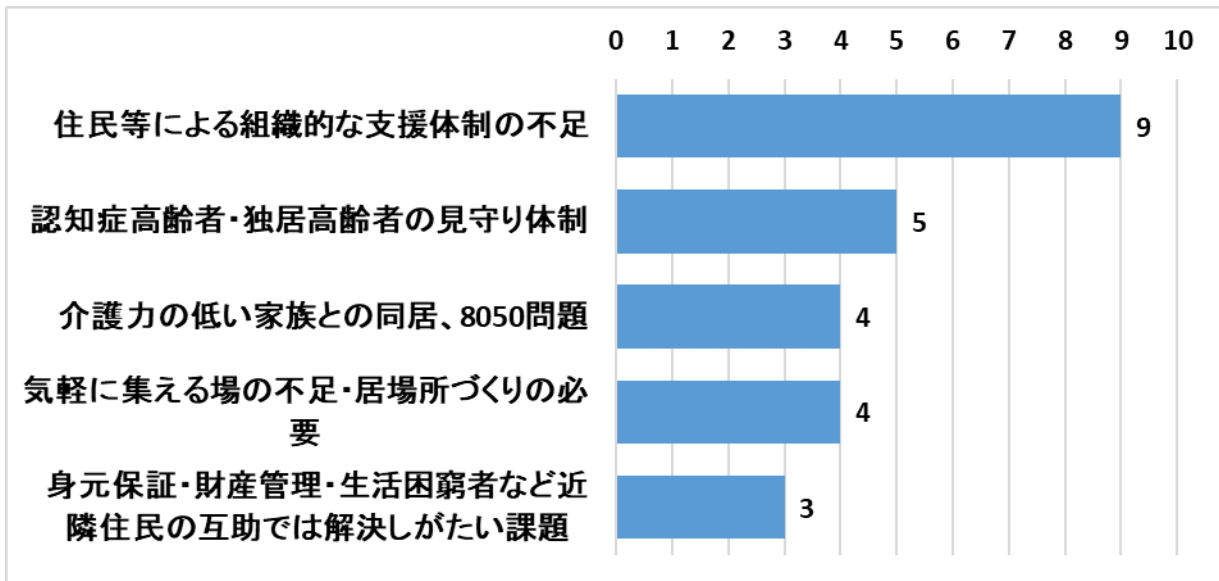
#### 【中部圏域】



#### 【東部圏域】



## 【西部圏域】



### 4 抽出された地域課題に対する検討の方向性

○地域課題として選択された上位5項目について、課題の深掘りを行うとともに、課題に対する現在の市の取組と比較しながら、今後必要となる取組の検討を行う。（平成31年度）

○なお、地域課題上位5項目については、それぞれ関連する施策があることから、それらとの連携を図りながら検討を進める。

- ・ 認知症高齢者・独居高齢者の見守り体制
- ・ 認知症や精神疾患に対する理解



**認知症施策推進事業**

- ・ 住民等による組織的な支援体制の不足
- ・ 気軽に集える場の不足・居場所づくりの必要



**生活支援体制整備事業**

- ・ 介護力の低い家族との同居、8050問題



**多機関の協働による包括的相談体制の構築（※）**

※『にっしん幸せまちづくりプラン』の見直しの中で検討